最初の「君が代

一吹奏され

記

燥たり、一

手以

七

介勇忠〇五社

南部の五三八五番の一部京東三条通六の

9

五五五 於於 錢錢錢圓

長春鉄工門

價產格金

金買

上

月

の対象語

A CHAR 5345 47093 57328

五分一時 全 上 五 - 競技千五百

問題事の保持するベスト 特別の好記録を出して居り が六の好記録を出して居り を選の結果に徴してよれだ で、強選では瑞典のヤ で、強選では瑞典のヤ

るものがある、具券勵三者 の休養を得たのであるから 好記録出現が強想され、三 好記録出現が強想され、三 が強力であるから

が強選の記録がなりよりよりよりよりよりよりよりながない。 スをし

一戦に期待

で発送し は對

リカ

プ、午十、ショ ラデ後ニュマ、 ジン十日11ブ 世界の期待大世界の期待大 足のやうに 足角議論倒れに

の家を作る、 先人の

島選手の記機

世界並オリ

ムピツク新記錄

【ベルリン六日 愛國通 至急 報】午後行はれた三段跳決勝 報】午後行はれた三段跳決勝 でオリムピック がに世界新記録を作つた、我 田島以下のトリオは左の如き

大米(世界並に 大米(世界並に オリムピック新 新に一

四等米五の エートカルゲ カルフ 1

獨) 跳して1の回 の大きり 時原一を記知 時の不調を脱したと思は 原田も一五米五〇の好記錄を出して好調なスタ で切つた、濠のメトカル 記錄を出して好調なスタ のが、濠のメトカル のが、濠のメトカル

一、場

マン准決勝(ドイツ・ホーー・大前六時(八日午前一時) 自轉車歳走(自轉車競技場) レスリング=グレコ・ロー ・ケーグレコ・ロー 一、午前十時半(午後五時半)
ヨット(キール灣・今日の
陸上戴技では五千米決勝に
村計選手が出場する外出場

々たる闘志を以

勝を狙

2

村

五千米 最後の

3

グ

のマラソンだけである は今日の村祉の五千米決勝 は今日の村祉の五千米決勝 と八日の四百米繼走、九日 と八日の四百米継走、九日 と八日の四百米線 を入日の四百米線 を入日の四百米線 である種目として は今日の村祉の五千米決勝

かり保ち得たら彼の有する事ともならう、彼として優勝の大日章度を掲揚した。 を事ともならう、彼として優勝の大日章度を掲揚した。 を要ともならう、彼としては最後の一報であるが、十種競技的中学であるが、十種競技的中学であるが、十種競技の外陸上競技では、 大学)と四百九米である。 は大きなの一般である。 は大きなの一般である。 は大きなの一般である。 は大きなの一般である。 は大きなの一般である。 大学)と四百九米である。 は大きなの一般である。 大学の一般である。 は大きなの一般である。 は大きなの一般である。 は大きなの一般である。 は大きなの一般である。 は大きなの一般である。 は大きなの一般として は大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きないでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、大きないでは、ためないでは、ためないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないないないでは、ないないでは、ないないでは、ないないではないでは、

秋季第一次 九八

五萬圓大搖彩 八 月 中前十時開場 田田子 けぶの榮譽こそ次期大會を 我に招致し得るの資格を有す となすか

→ 小跳 離日 本ルはヶ曜 進日本の感激 ** ・ 二等に入賞 ・ 二等に入賞 ・ 二等に入賞 ・ 一、二等に入賞 ・ 一、二等に入賞 F. 🗌

ス、チェッコ、海野時十五分(滿洲時間上 豪州、オ ス、オ イラ1午

その日く リグト インド イ、タベ F 1 ンウ

五条 原田(日) H

位

五米二七 五等 ロメロ(米) 一五米 〇八 六等 大島(日) 一五米〇 經

大島六 せる元氣な跳躍振りであった ・ 大島のみは稍々不調のやうで ・ 一五米〇七であった ・ 第二回は原田三五を四五と上 ・ 明島、原田、大島兩選手は何れ ・ 東四回田、メトカルフを亦 ・ 前回の記錄に達せず ・ 田島。原田、メトカルフを亦 ・ 第四回田島は原田三五を四五と上 ・ で快スピードをつ ・ でけての一躍はボツ

チ談

| (キール六日發國通) オリム | ビック・ヨット・レースは六日午前十時三十分からキール | 一位 オランダ | 一時間十二位 イギリス | 一時間十八位となつた | 一位 オランダ | 一時間十八 | 一方がイア、十位 | 一方が(十三點) | 一方がイア、九位 | アメリカ | 一時間十八 | 一時間十八 | 一時間十八 | 一時間十八 | 一時間十八 | 一方がイア、九位 | 一方がイア、九位 | 一方がイア、九位 | 一方がイア、九位 | 一方がイア、九位 | 一方が | 一方が | 一方が | 一時間 | 十二 | 一方が | 一

八田コーチー 八田コーチー 八田コーチー の如く語る 日本にレスリンが日談で八田コーチー に良く此の程度に良く此の程度に良く此の程度に見く此の程度にしたものだ。今回でも選手は十二

田コーチは 晋戦奮闘し世 一二分が取入れ 一二のの戦績を しばまかり ではまる 左ス

十二日から一十二日から一十二日から一十二日から 女子の部

猫

野戦 は一回戦に不職一勝し二回戦 にカールソン(スエーデン) と對戦することとなつた

漕艇競技に

百槍圓障 盤

米投投碍

にル六み躍第たず第をトも錄一遙ヤ 入フを切一六の五回出カーを六かン つを記つ原国オル五生米にプス た破録で田目 五生 と五に超び配っ し一見最 と確認 と と の で で ツ

に延期ない。

確實さを示

は しメトカ に 日最後の 一 五米六 か ν ス

古岡選 IJ

=

力

ル

【ベルリン六日愛國通】 風邪のためオリムビック村に臥床中の西大尉はその後郷過良く試合前には全快、その勇姿を試合前には全快、その勇姿を試合前には全快、その勇姿を大い、大尉一とたび病氣の報傳はるや故國はもとより全世界の知己より見舞電報が大尉の病床に殺到してゐるが、六日には畏くも東京から竹田宮殿下の御見舞電報到着、大尉は東心感謝してゐた 失失,植,野,

たなるとうであらう 格投決勝 ・シン六日森國 コープー 一ペルリ 三等 二等 四等 六等 五等

選, 手" インに達せず 場の我植野選 に出

(表) として (本) は (本 0 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

西大尉感泣御見舞電報に

【ベルリン六日發密通】大曾 最初の「君を代」をグルネル ワットの大スタヂアム一杯に 響かせた三段跳優勝の日本の 田島選手は晴の関旗掲揚に感 激の涙にむせびながら語る 信跳に入賞して以来氣を好 くしたのが好調に向つたも くしたのが好調に向つたも とでした、幅跳で利き足の

左の踵を痛め多少心型しまたが年後の決勝の時は調 見したが午後の決勝の時は調 見いましたが原田君の不調 見いましたが原田君の不調 を見てこれでは是非とも自 を見てこれでは是非とも自 を見てこれでは是非とも自 を見てこれでは是非とも自 が頑張らなければならないと覺悟しました、一昨日 は出さんから長い手紙を戴 は田さんから長い事とも自 っくのは恐らくアメリカを 京大會で日本の好敵手 たが大国の東京オリム たが大国の東京オリム たが大国の東京オリム たが大国の東京オリム たが大国の東京オリム であつた、ライト であった。ライト

族を掲げ得なかつた事は非 変を掲げ得なかつた事は非 大力となって三本の日章 でついとなって三本の日章 でかった、大島君が一になってのでその を記合を續行しましたがマッサー を記合を持たがマッサー を記したがマッサー を記したがマッサー

非章フ五にフ原の一控め

東京國通1三段跳決勝一回 別議に於て一六メートルの世界新記録を作り跳躍日本の指 京目黒區上目黒五丁目二六七 九陸上聯盟役員元氏(三〇) の家は夜中の吉報に直人出か したとばかり躍り上つて大喜 を聞くやちつとして居られず を聞くやちつとして居られず を聞くやちつとして居られず を聞くやちつとして居られず を聞くやちつとして居られず を記までたゝき起し凱歌を舉 いやほんとによく頑張って 泉れた、之で私達の世間へ にいや日本へ對してほんとに 泉れた、之で私達の世間へ にもしてほんとによく頑張って 東京國通1三段跳決勝一回

記 F. 18 0 心を捨て

付國幣三圓五角と決定したに依る蓬金買上價格を一瓦に財政部は八月七日蓬金買上押

第



とに努めウォーミングアッとに努めウォーミングアットだけで一五米七六を出してがバストンックスに入ったがベストシックスに入ってから跳躍場が變つた爲氣で得たのは實でしたがベストシックスに入ってがら跳躍場が變つた爲氣でしたがベストシックスに入ってがら跳躍場が變つた爲氣でした。

成功

涙で田島選手感想を語 3

> 島選手 残念でし 實兄 の感激 0

W COUR 鈴木澄 新京は入場で 記 2 念 べくおでさら晴かはやみ怨のこ ! れ勿す欺夢よ男・念執の女はきべる怖・やき 杉狂兒館 國 會 0

堂



午前七時から本署講堂で三ヶ新京署並びに領警署では七日

諾を與へ一兩日

るも

のと見られてゐる

報に接し關東軍、満洲國政府當路者と協議の結果大體 内勢から一旦は謝絕したが更に是非來任するやらに との 電て來任するよう切なる招電に接し、滿洲 國政府現在の 情親任した前關東軍司令官南次 郎大將より總督 秘書官とし満洲國總務廳人 事處長鹽 原時三郎 氏は 今 回朝鮮總督に

內電情

▲簡殷點呼、午前八時、新京 書備殿監呼、午前八時、新京 書所 本語 一時、四点 一時、十十時より 一時、中十時より 一時、中十時より 一時、中十時より 一日、午

在郷軍人會より滿洲國外交部に對し滿洲國々旗とパンフレットその他の宣傳資料を送附されたき旨の注文があり、外交部より縱二メートル、横三メートルの國旗を送附したととろ、昨六日送附品が無事到した旨の返翰があつた

兩署勤續者表彰

一、現在市街掃除狀況と 以前との比較 二、各戸掃除狀況 三、麋芥道の有無 四、便所改造(舊式か新式 か未有か) 五、下水道の有無 六、便所消毒の有無 六、便所消毒の有無 六、便所消毒の有無 六、便所消毒の有無 六、便所消毒の有無

連に

於ける

名は悉く之を送局した名は悉く之を送局したので、其後各署に於て取調

不定 不定 李

四有 年九

中國共產黨事件全貌

である中國共産黨が大連を中昭和八年秋國際共産黨の支部

檢學狀況

記事

禁さる=

「薪荷雲間の市川」(東京) 松外 本・二五歌謡曲(東京) 松外 本・二五歌謡曲(東京)

今晩の主なる演藝放送

學し俊戯なる取調べを行つて 野間掲載を一切禁止して之等 に大変部を がは、 では検撃に着手と同時に では検撃に着手と同時に では検撃に着手と同時に が関掲載を一切禁止して之等 では検撃に着手と同時に が関打 さいた。

大連管內西山會變家 屯七番地 前同所 職 雲 和

山東省蓬萊縣 大連管內西山會西山 屯東北山 黄 霜 电

職 桑 鳳 岐 橋宇 高十五年 旅順管内萬家屯會大 遊市新起街六十一

原憲兵少佐赴任 原憲兵少佐社任原憲兵職特高課長原憲兵少佐は今回の異動で大阪大手町憲兵分配を長いをは今回の異動で大阪大手町憲兵分のという。

日本生しめ以て傷 六日 下の調査を行ぶこと に 併せて清潔法實 での調査を行ぶこと での調査を行ぶこと

鹽原總務廳 人事處長

朝鮮秘書官に轉出

米國

アガ

スタ

五色旗飜る

されるものであると されるものであると

人事往

來

あ

兩日中に正式發令されん

救済機闘の至つて少数なる富數に上つてゐるのにこれ

恐慌

けてゐる者が

専用線を入つて來た十七輛連 首から切斷された 大日午後四時ごろ鐵道北材木 し過つて地上に順落兩手を手 大日午後四時ごろ鐵道北材木 し過つて地上に順落兩手を手

が行はれる 長女柳姐兒 (一二)が粉木の 事せんとする時張家屯王清和 が行はれる 事せんとする時張家屯王清和

はる内容の充實、設備の改善割富額は滿洲國政府二百五十二萬圓、滿鍰五十萬圓、三井、

た

ト學院卒業式,九帯 日満タイピス

を一千萬圓に増資し今後に於

所と授産場を設立せんとする局砂町四丁目附近に無料宿泊

置あるときこゝに又佛にと授産場を設立せんとす

を設立するといふ快ニューる一女性が單獨で無料宿泊

傳染病に備

開催「貿易緊急統制に關するから闘東軍司令部講堂に於てから闘東軍司令部講堂に於てから闘東軍司令部講堂に於て

國民黨と

ける日満經濟

共同委員會で

の連絡は國際問題として紛 た中國々民黨部と第三インター つ

家庭狀况調べ

來る十三日から各戶に亘り

件」及び「滿洲石油株式會社特査に関する件」の雨案につき審議の結果全員異議なく可決した、即ち前者は滿洲に對する小麥、小麥粉、羊毛、米の輸入につき許可制度を設け之を統制せんとするもので後者は同社現在資本金五百萬圓

來る十一月十

二日に

特別市の清潔週間

附屬地福祉委員も奮起し近極々準備を進めてゐるが一

脳祉委員 明の家を創設 **帰に仕へる女性・遠藤暲女史** よ りお先

る積りで準備をしてゐますへず最初は二十名位收容すとも考へてゐます、とりあとも考へをは二十名位收容す

生れ永樂町二丁目一番地白川上大分縣南海部郡下入津宇楠本

穂で

| 日とりに來て異れ)とて無錢 で新京署員に逮捕 事館官舎第二號にゐる白川 いつて家人の際を とすつかり女中を安心させ飲 逃走した、屆出に とすつかり女中を安心させ飲 逃走した、屆出に して家人の際を とするとは、過去した、屆出に スだ六圓八十錢の代金は(明 後七時ごろ吉野町二丁目附近一丁目三番地ノ四おでん屋赤 午前零時半ごろ今度は大和通一丁目三番地ノ四おでん屋赤 中五錢飲んだ上便所にゆくと事館官舎第二號にゐる白川 中五錢飲んだ上便所にゆくと事館舎第二號にゐる白川 中五錢飲んだ上便所にゆくと事館合業等といふものだ 地元で東幹意と偽稱し一圓四十五錢飲んだ上便所にゆくと事的といるもの。 いつて家人の隙をみ裏口から いつて家人の隙をみ裏口から は先月七日祝町 飲食に成功し、さる二十七日

農業夏季大學

-

敷島高女で講演聽取

一行は驛前よりバスに分乗 を聽講、多大の收獲を收めたが 祭司長愁島鑑氏より「滿洲農業組織の一班」と題する講演 は かより午後二時まで滿洲國農 の一滿洲國の將來と現狀」と の一滿洲國の將來と現狀」と の一滿洲國の將來と現狀」と

奉吉線一部不通

たる新京敷島を再覧を表す。 一行は同二時二十分<mark>競</mark>次の豫

六日午後五時ごろ率吉線南口 で同属間は折返し運轉によつ で同属間は折返し運轉によつ の取扱は中止されたのなめ同線經由の旅客小荷物

▲高山安吉氏(滿鐵)同梅屋 ▲三宮滿治氏(陸軍中佐)同 ▲三宮滿治氏(陸軍中佐)同

元有氏(同)同富士屋準輔氏(同)同

及

▲古野坦氏(同)同 ◆有馬英治氏(司)同 ◆有馬英治氏(同)同 ◆命木尚雄氏(同)同 ◆鈴木尚雄氏(高)同 ◆最子故雄氏(滿鄉)同常盤旅館 長谷井市松氏(議郷)同常盤旅館 「本世継勝司氏(溝線)同常盤旅館 本田猛氏(衛建員)同大本 が新館 本田猛氏(會社員)同 ◆松本博克氏(電ജ)同大 本田猛氏(會社員)同 ◆松本博克氏(電業)同大 本田猛氏(會社員)同 ◆松本時克氏(電業)同大 本田猛氏(會社員)同 ◆松本時克氏(電業)同大 本田猛氏(會社員)同 ◆松本時克氏(電業)同大 本田低(電業)同大 本田低(電業)同大 本田低(電業)同大 本田低(電業)同大 本田低(電業)同大 本田低(電業)同大 本田低(電業)同大 本田低(電業)同大 本田低(電影)同

▲翻瀬豐氏(會社員)同愛國屋旅館

▲勝盛信一氏(商業)同國際ホテル 家 貸

▲ 楠本清藏氏(同)同 ▲ 永塚爲五郎氏(會社員)同 大桑旅館 共桑旅館 大桑旅館 大和新館 大和新館

一を實施

デー行事決る

殿四

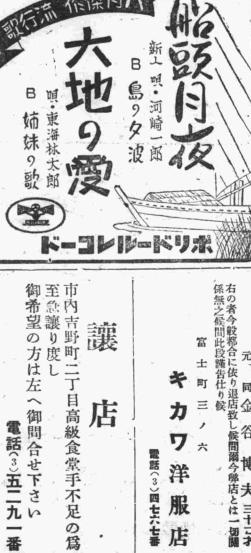
院

◎親 長唄 興安大路 古 切 致 舞踊教授 叮嚀 L ます

出

稽

佐



新京祝町五丁目十四 **歐田多忙后村 至急募集** 協立派遣婦會 電話③四七三四番

上場員募集

南の風情に

西 四 タ馬へ 路 六 六店

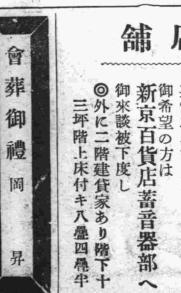
御希望の方は本人來談 若バン 者職 數二名名

無け月月日日の明 温の入出 会前 春

低高 一七度五四分 九時三四分 九時二四分 九時二四分

其他二、三 京庭用品向な の本 は一、三

同キ、煙草及特産品同キ、和洋雑貨向キ



H 文タイピスト 干名募

▲椙山富之助氏(工業)同松

十日午後一時自華履歷書持多本人來部

午前八時迄、履歴書持念の上左記へ出頭すへし

新京城內東六馬路

新京地區警備司令部顧問部

八月九日試験の上採用す俸給六十四内外、

希望者は當日

タイピスト採用

休ませて戴きます來る八月十日棚卸に付當日は乍勝手 せ

本橋通 電話3 六三七八 五五九四 番店

間場取所

玄關、應接室(十號)女中部屋新京昌平胡同八〇八號地

(六疊)八疊、六疊、四疊半

設備

地下室、 煖房裝置、

倉庫

水洗式便所、水道

問合先 電話二一二〇〇四番

電氣、電話

「備考」或ひは貸すも差支へなし

トラツク車輛主募集トラック貸車庫 樱木町四丁目二六 電2 二三六二 大成組運輸

部

間 取 N 三疊、六疊、六疊、六疊、 入船町三丁日三ノニ 御問合せは電話三一二五八九番

で五厘の燃料で 一升の御飯が

特に

世界が十三

希望者至急御來談を乞ふ

商闘伊店の氣電

「瓦斯の設備のない地方の方々、 電壓二二○○で 電熱器の利用出 来ない地方の方

富 出 三ノ 六

カワ

電話(3)四七六七番

春を謳歌しやうとする大作、キャメラは青木勇の 中本等大船の新鮮なところが顔を並べて明朗な青 変質小僧、上原謙、高杉早苗、桑野通子、築地ま りて來られた夏川大二郎・これに近衞飯朋・山内光 原作に當り、これを齋藤良輔、中村能行の二人と 原作に當り、これを齋藤良輔、中村能行の二人と 原作に當り、これを齋藤良輔、中村能行の二人と 高として發表された清水宏の監督作品、源尊彦が 書として發表された清水宏の監督作品、源尊彦が 書として發表された清水宏の監督作品、源尊彦が 書として發表された清水宏の監督作品、源尊彦が

誕生は全米至る處で劉期的ヒオンヌ五つ兒主演映畵五つ兒主演映畵五つ兒主演映畵五つ兄主演映書五つ兄主演映書五つ兄

凤

五つ兒を生むべしといふ事に

新興キネマの

要行

五つ見

出さうといふ珍らしい趣気り」を同時に行つて氣

趣味を點出すると共に「特に鳴物醛色説明入りで

の着物が好きださ

此の子は紅系が一番の好い、趣味を感じさせましい、趣味を感じさせまし

納凉怪談 映畫大會

愈よ明日開演

する銷夏の企て、「納凉怪」、はずソツと身震ひさせやう しゃいもの見たさ、恐ろしさに 鳴物聲色入り、 契約を結び同社新年度のスターとした、五つ見姉妹はこの一十五萬弗の出演料の外に契約でなどもとるから邦貨にしてでつと百萬圓の金をとるわけだ。 公會堂で

「お酒?そんなも

談映畵大會」は旣報の

思はずソッと身**震**

「太洋の寵兒」 の海洋劇

P・C・L、矢倉茂雄監督の 新作、古川綠波原作の「太洋 の寵兄」はデイチク專屬の人 氣歌手藤山一郎、宇留木浩を 主演に藤山、古賀のコンビ 影を續けてゐたがこの 戦つてセットにロケに鋭意待されてゐるが連日の酷暑 きる男の友

五月信子主演五月信子主演四、「どんどろ堀」二、「どんどろ堀」二、「どんどろ堀」

結果左の二大作をお盆映畵と をれぞれ秘策をねつて超大作 対切を行ふが、新興キネマ大 で変社に於ては、會議開催の では、自議開催の

來有を派でとと劇画のために、 というのでは、 でも一つには、 でも一つには、 では、 でもころかのである。 では、 でもころかのでは、 でもころかのでは、 でもころかのでは、 でもころかの特別を変化した。 他のでは、 でもころかの特別を変に、 他のでは、 他

- 九三八年末までに三本の五 - 九三八年末までに三本の五

胃滿 友千土曜 日 八月 八日一廿月六 舊

圓五拾錢也

その

家族は最

蕃

音器とレ

新

記(3) (たたこと 手

電

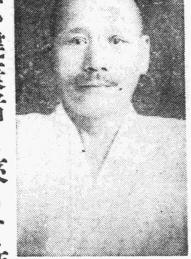
纜

行

大日電線株式會於

字時代劇『江戸秘帖』長尾監 香、全簽醛、阪東婁三郎、 高津慶子、藤間房子、市川 紅梅主演

濱 呪 口 師



不健康者よ來りて 靈験に浴 せら

がるま

後に對し施術を試みられよ 大々に對し施術の需めに應ずる事になつた病者は此の機 大々に對し施術の需めに應ずる事になつた病者は此の機 大々に對し施術の需めに應する事になつた病者は此の機 大々に對し施術の需めに應する事になった病者は此の機 大々に對し施術を認望により一ケ月餘の施術を終り七月十 の過差の途次

昭和十一年八月二日より八月中(毎日無休) 新京中央通 國都ホテル (電話(3)四四一五)

二施術所 受付時間 午前六時より午前八時迄 (時間)

昭和十一年八月二日より八月中(毎日無休) 第 三施術 新京祝町二丁目 受付時間 午前八時より午前十時迄 (時間) 高野山金剛寺(電©三〇四九)

時三十分迄來れ 講習御希望の方には國都ホテルにて 午後六時より午後六 昭和十一年八月二日より八月中(毎日無休) 施術料金最初金零圓也翌日より金壹 受付時間 午後一時より午後三時迄 (購間)

吉林南大街

日本居留民會々

警察官吏並軍人無料、 初 一圓 0 出 四角様封じるのは、翌日より五十銭 金五圓こ

金五圓也を添へ、當施: 遠路の人は、掌形に、 ホテル濱口 口熊嶽事務所宛送金営施術所新京中央形に、施術料こして

個人の 塗り 0 り伴紙か、かんれい 記入すること 男は左、 應ず 女は右の 年した 病名を詳

鹿官學

店廳校

御

用

達

力

ネタ

製品カステー

ラ

熊嶽 3 各位益々御健勝の御事とてお喜び申上ます扨て私儀(キカタ洋服店)在職中は身に余る御愛顧を賜り御蔭様にて愉快がら舊倍の御引立を賜り 度尙開業自祝の意味にて 出來得る限りの薄利でお勉 め申上ますから御利用く ださいまする限りの薄利でお勉 め申上ますから御利用く ださいます (横)願ひ申上ます尚 お電話をくださいます此度 皆様のおきに係員をお同ひ致させます まで係りをした 事を深く感謝致ます此度 皆様のおきに係員をお同ひ致させます

破格料金

三十

婚禮道具一式 節 家 具

よ

(祝町二丁目太子堂際) 木村桐 夕

馬回 路番

工場特別市七電話(3)四三三

甩 話 金 T 局 九 賣 **** (3) 大二六七番 賃 話

移轉 します何卒倍麠御引立の程偏に御願ひ致します 此度左記新築店舗へ移轉致しました今後は眞に皆様の店 ■ 話(3) 京祝町二丁目 製作販賣 和洋家具 至市場 新築 飯富 飯富洋行 Ξ が 注手行 笠 余 青陽にル

術寫

填

秀な技

術

溫

首

スで特にお勉め申上ます類で御家食はサムマーサービ敷で御家族連で御會食に DD

代

理

店

杂商店新京出張

町

新京朝日通廿五電三臺三番

八六六番 店 院 室新設 病科 隨意 病 児科 京タ 話 救療所

おいしい サラダ・フライ 新 日荷製油株式會配出場所 天ぷらに・・・ 記聞(3)六五六九番

K 日 H (土曜) (日曜) 怪 談 大

月 靜信

んごろ堀 談

な鳴物聲色説明)

これこそ怪談映畵中での最大壓卷 入場お飾り致します) 澤村國太郎 主 演

りよ半時二十

洲國關稅制度と

運用改善要望

(日

事區所組組組組

組 も少くとも各人種をして常該 組 も少くとも各人種をして常該 組 を 整す要がある」と ▲人種的 の 図家を熟愛するの精神を涵 の で起されてゐる問題である 排他的感情を一層濃厚にする 如きは移民のために採らぬと

中股份有限公司本的 中 上 本 知 市公署 市公署 和 上 知

(八月七日前場)

組組組組

七月下旬の業別では、日下旬の

確

五、大同大街南部地區、商館 特四七筆三萬坪、小賣商店 街四七筆三萬坪、小賣商店 街四七筆三萬坪、住宅街 有六八五筆七萬坪、住宅街 價格商館街坪當二二圓程度 小賣商店街坪當二二圓程度 小賣商店街坪當二八月二〇 個程度、住宅地坪當り八圓 仍至八圓三十錢程度、一筆 面積商館小賣商店街住宅地

北票炭

の増産計畫

(の炭坑礼警諾爾は埋蔵量四億円の炭坑礼警諾爾は埋蔵量四億円の炭坑礼警諾爾は埋蔵量の場所を

第一回賣

本。

海為替

一十十九八現 ●月月月月月 配限限限限物

豆元二

油

申

理想的統一を不可は

能事視す

第三回 第二回

第一回

佡

|恵子| 六分|

第三回 第二回

紐

三〇弗

札賽諾爾炭

許可を得着手

三年で年産百五十萬たいに

積商店四〇〇坪住宅地一三

五〇坪程度

四、與仁大路西側 商館街一 一筆商積五〇〇坪-一、〇 一筆商積五〇〇坪-一、〇

〇〇年程度遊廊地區二二〇 下價格坪一五圓乃至二〇圓 下價格坪一五圓乃至二〇圓 程度一筆面積六〇坪程度 等四九筆二五、〇〇〇坪程度 度、住宅地四九六筆一〇〇 至八圓五〇錢程度、一筆面 至八圓五〇錢程度、一筆面

混合地區四二六筆二八、○○□坪程度

國都建設局による 新規土地拂下

日封切六日間

地域面積及價格發表さる

本まで住宅地商店街を合して 總計百州萬坪に及んでゐるが 別續き地區整理を急いでゐる が 別續き地區整理を急いでゐるが 別續き地區整理を急いでゐるが 可で本月末を期して新規佛 下げを行ふことに決定各方面 に勸誘狀を發送した、開放地 を有し建設局常局において を有望なる將來性については 堅く保證してゐる、開放地 整理く保證してゐる、開放地 を有し建設局常局において も有望なる將來性については と、吉林大路小賣商店街七一、 等九、九七〇坪拂下價落坪 常り七回程度一筆面積一四

北満産業の

開

發に

◆四平省甲種社宅二戶新樂/ ◆四平省甲種社宅二戶新樂/ 房給排水裝置工事 入札、八月五日 ◆關東洲廳土木課 ●開東洲廳土木課

ルトクド 民徳沢廣

豫告工事

本 事 事 事 中 明札 八月十日 同札 八月十日 同札 八月十日 一 中 中 一 中 一 市 所 大 連 工 事 事 務 室 造 は 日 中 一 に 日 中 一 に 日 中 一 に の 一 に の の に 。 に の に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に の に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 大種を包擁する為に國家の經 大種を包擁する為に國家の阿部勇 にある▲「雑多な 大種を包擁する為に國家の阿部勇 にある▲「雑多な 八月十日午前十一時二年

験する惱みは大きい。されば といつて、之を渾然融合して るが如きは殆ど人爲を超越す る神業に等しく、之が離合集 も神業に等しく、之が離合集 を自然の赴く儘に委ね、そ の軋轢をして反覆常なからし むれば、國運の恢弘伸展夢想 八 등 寄月系 歩付十高安高引付 三 日 不 出

不理妙票銀大洋

連 型 で で で で で 大 大 元 五 次 記 元 で で こ 一 豆 和

各地特產市況

眞夜中の原女

言語

11,15

12.43

廣告

0

御用は電空三〇〇番

5.07

各地商品市況 六日よ 2,10 6.41

9.28 10.58終

3,36 7.57

11#111111

一覧。 1 = 1

三三二 引期 2,28 6,45 戶內海 3,23 7,40 4.12 8.29 ₹ | 12,00 自由の天地 12,41 4.53 9,20

源劇 6.36 2,10 3,41 8,07 11,20 445.2.1585

八目丁一町菜篷京新

番八四九五(3. 話電

9,14 9 14 4.57 郁 4.51 | 9*24 6.18 | 10.51 12,14 キャマ 6 20 7,43 破れ合羽嵐寛壽郎 236.2.1405

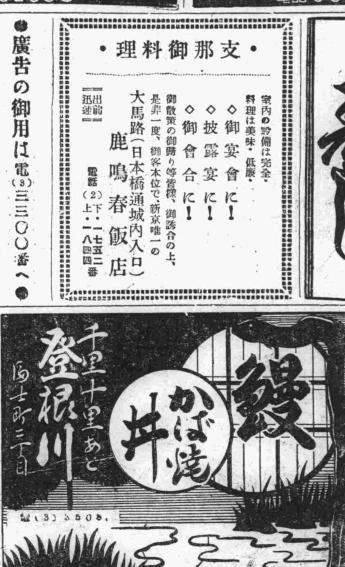
五の三町座吉 ○九四三(三) 電

京王ネマ













洋室 日本橋通六十三番地 の設備あり 一般房・水道・浴

大連商議提出書から

事公 川務年 司組組所行組

海外經濟電報

大

友社

第1回寶1志斤二六分五第1回寶1九弗一六分五第1回寶1九弗一六分五

新京取引所市况 (八月七日前場)

和平平113 1 1 1 四元

第5.500 要事

が、一点

限限を開発した。

海為替

九七〇五五〇

を 度の根本的 改革を企画して 調 であったが、 右改正

年の行政権移職迄には双方諒 | 向である | 位表の行政権移職迄には双方諒 | し譲渡と同時に實施したい意技術的方法に就き研究を行つ | 解を遂げ得べき具體深を作成

満鐵で具體方策を研究中

關東遞信局の

雇員傭員制度を改革

通信夫の地位を向上し

之が提案を試みた所政

職入を許可制となし保護政策の徹底化を期せんとす 最近滿洲國産業の重要な種目に敷へられてゐる米の に應じて傳家の實力を拔かんとするもの に對し滿洲國が日本と步調を合せ許可制を布き必要 に對し滿洲國が日本と步調を合せ許可制を布き必要

國内の製粉工業

一萬三千四十袋で、この內實 施されて以来益々好況を示しは今後全生産力を發揮す可く つゝある製粉工業はこの保護際に操業してゐるものは四分 つゝある製粉工業はこの保護際に操業してゐるものは四分 つゝある製粉工業はこの保護

も持つものである

稱中國領事

庫債券合計四億二千二百餘萬 中に期限の到京する五分利國 中に期限の到京する五分利國

世界の世界の日本の

がは全部完了する。

部額四億圓 年三分五厘 年三分五厘 年二十六年六

の城内放送局では今回東三馬路新京放送局では今回東三馬路

舊放送局を廢止

時に賃相調査を要求した對し嚴重抗議を提出する 對し嚴重抗議を提出すると同ドイツ政府はスペイン政府に

昭和八年四月大阪中央放送局春無線電臺として建てられ、 送局は張學良政権が東三省長 を廢止することになった同放

關係論功行賞(第二十四回)

容は軍屬の一部、事軍省より發表された

國通」滿洲、

廿四回論功行 兩事變關係

質

の豫備被を移しMTAYとし

起訴猶豫

制限は

益々活況に向は

【真二十刊夕朝纸本】

築 三新 二開 介勇忠 〇五社 錢錢錢闆 16 TRUSTY 統中谷時計启然

北支態度

政府當局愼重の態度持す 公布は十八日頃か

緊急勅令を以て公布

し改悛の意を頻りに洩らして 一事正からその旨發表されたがあつたが、彼等は何れも自 があつたが、彼等は何れも自 物強の穩便た處分に附する事 ので、之を鬱重訓戒の上起訴 明瞭にして證據極然たるもの ので、之を鬱重訓戒の上起訴

ちに価裁可を仰ぎ即日緊急動令を以て公布實施の運びと教り参議府に廻付十八日の同會議に於て審議決定の上直科の國務院會議に上程審議の上、可決御諮詢の手續ぎを持してゐるが、確開するに右委員會の決議案は來る十なるに鑑み滿洲國富局に於ては之が實施に慎重なる態度

「東京國通』七日閣議散會後有田外相、寺內陸相、寺內陸相、寺內陸相、寺內陸相、寺內陸相、寺內陸相、京郡最近の一般情勢に關して支那最近の一般情勢に關して支那最近の一般情勢に關して大計調報告し、殊に注目すべき南京政府の地方 大針に關し情報を交換種々協議を行つたが、南京政府は西南鎮定による蔣介石氏の地位に一段强硬的態度をとる形勢の発調されるので、今後の動向に関しては我が出先と連絡が終端されるので、今後の動向に関しては我が出先と連絡がある。

を行ひ彼等一流の筆法でレー ニン、スターリン主義・初級

公債發 當り同軍總司令官ブリュッへ ソ聯極東軍 ルは八月六日ハパロフスクに一した ブリユ 創立七周年記念に ツヘル吼ゆ

南鎭定後 南京の對

日に亘る質地調 北支棉花の栽培現状並に將來 する官民合同調 績同業會理事平岡小太郎氏は北支に於る棉花 査を登げ歸朝したが、在華紡 調査歸朝の平岡氏談

"北支の棉花栽培は― 極め て有望だ

るは勿論、遠算なき機宜の措 を申合ぜた を申合ぜた を申合ぜた を申合ぜた

作は嚴重監視を要す

往

隨

◆ 松岡洋右氏(浦鍛總裁)七日午後一時五十分ハルビンより同四時大連へ 中島中縣(駐藤海軍部司令官)同大連へ 食率天へ 養森天へ ・ 後奉天へ ・ 後奉天へ ・ 後奉天へ ・ 後奉天へ 山中重雄氏、大連輸組理事)

香村岱二氏(瀬鎭總務縣長)同程田砂夫氏(鑛業)同日出地共民(新聞祖員)同日出出維氏(同)同

水虫に

婆主

モ花畑

電話 介置

D

急効全治藥

新京朝日

通り角朝日

內部滲透力强甚よく一般皮膚病菌をも滅殺全治す、

名軟膏六十錢

電話(3)四五三〇

野石一郎氏(軍人)同旭變四郎氏(軍人)同紀村太一氏(羅業)同村太一氏(羅業)同

日重男氏(教諭)同位の大人(官吏)同の大人(官吏)同の大人(官吏)同の大人(官吏)同の大人(官吏)同の大人(官吏)同の大人(官吏)同の大人(官吏)同

本之助氏(闘東州土木 **盼治氏(會社員)同來**

處分物件所在地、新發屯、城內、

領希望の御方は場所及土地建物坪敷を左御希望の御方は場所及土地建物坪敷を左右、 兼蚤は、 城内、 附屬地、 に大小敷

土地並に土地附住宅と收入向き建

可整理

好機逸す勿れ

谷秀夫氏(安東総領書) 同様俊夫氏(三菱社員)同様俊夫氏(三菱社員)同 須賀勝治氏(會社員)同 須賀勝治氏(會社員)同

記に御下命願ます

(附屬地憲兵分隊南門前)

曾

電話 三一三

Ξ 五番 新京蓬萊町一丁目十五番地

拾ケ所有

▲北村信男氏(會社員)同ハ -田武彦氏(會社取締役) 四奉天 () 四奉天 () 四本天 (

ランス 関境へ向つたが、途中 出一臺の自動車に搭乗してフ 大化と共にバルセロナ市を脱

【ベルリン六日發國通】六日

獨人四名射殺か

共產黨員

五分利國債を三分五厘に借替

總額四億一

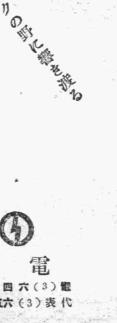
▲小口安太郎氏(醸造業)同

れた後射殺されたと言はれるれ形ばかりの軍法會議に附さ

人民戦線系共産黨員に逮捕さ

▲板倉保氏(鞍山製鐵所)同

る程開かされる言 ・ な程開かされる言 TO VE 3 TO CHILLING TO THE WAY ALI THE TO ALL THE TENED OF THE PARTY OF T NA KUNK



全乳一

員會で小麥粉、羊毛、米の輸 康 德 德 完 元 年 年

及ぼし、國内製粉工業の助成 高料としたものであり満州を 高州物であるからこれが満州 市場から姿を消すとなれば常 が場から姿を消すとなれば常 があるからこれが満州 於る製粉工場の生産能力は工となる譯である、現在北隣に

粉粒入高は(単位千ピクル)の重要市場であり葯洲の外國小麥粉に就ては滿洲は淺洲粉 占め、然も日本より輸入されからの輸入が殆どその九割をであつてこの内日本及び篠洲 七、九 九 大 三 六 九 二 二 六 九 二 六 九 原料小麥特定四割引運賃が實 米の輸入

滿石增資決定

小麥粉生活保護の爲 廿八日の總會に於て

【京城関通】関防上益々軍要性を加へつゝある北鮮に於て 校園に不利な行動あつた為め 対関に不利な行動あつた為め 対域に不利な行動あつた為め 対域に不利な行動あった為め 大上自稱清津駐在中國領事孫 乗党並にその一味は同月廿五 日清津地方法院に送致取調中 の處、軍機保護決違反の事實

二千萬圓

の利拂滅

同に一キロ放送装置が出來 ので強備機として今日に至

八月寛城子百キロワット

新株拂込は四分の一二 大金の返済に営てんとするも 同社株主總會を開き正式決定 同社株主總會を開き正式決定 (東京関連) 政府は六日五分 利國庫債券四億二千二百餘萬 個の第五次借替へを發表した がこれを以て政府の五分利依 低利信替工作は本年度分を終 了する事となり、借替五分利依 何の總額は第一次借替より今 した、而して政府は五分利依 した、而して政府は五分利依 した、而して政府は五分利依 した、而して政府は五分利依 政府の國庫金も不足して來た一定したと断行する豫定に鑑み一方。至四億圓程度を發行するに內用に関しては低利借替工作の「九月下旬に第一回赤字三億乃日に関しては低利借替工作の「九月下旬に第一回赤字三億乃と断行する豫定でその後行期」爲め設定の十月設行を繰上げ

協約案を

獨伊ビソ聯意見對立

歐洲政局に左右國家群對立

能となつた器である、改正さき大より判任官への昇進も可達夫より判任官への昇進も可

號十六百八千四第

人事の融通行ふ

満洲國ミ満鐵間に

は皆動完了後三ヶ月後無效 であつたのを六ヶ月に延長 する

は、リハ、日發國通」スペイン 人保護能力なく、萬一同様の 答道 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に

を通達と共にコンミユニケを もつて次の如く競表した イタリー政府はフランス政 的に同意したが次の質疑を 提出した 提出した

品約五百六十名である 名、賜杯三十七名、賜金、賜品三 名、賜杯三十七名、賜金、賜品三 名、明本三十七名、賜金、賜品三 く)及び内地部外者の一部で 鐵社員、鴻洲國日系官吏を除 鐵社員、

所のあたりを

聯のスペイン左翼支持 したとの事で

は今や全國を擧げてスペ

を を ちものとして一般に多大の 臓 心を 持たれて居る

つまり青年は滿洲國日系官吏 を笠に馬車の乗り逃げをやら うとしての醜感である▲これ に類した例は枚擧に遑なき程 ある無論日系官吏に限つたこ とではないが然し滿洲人の指

えの金を投げ奥へた▲問題は それで解決したがこれを目撃 した周圍の人々はいづれも苦 つまり青年は満州園し

をのでなく、その行為に於ていた。 をのでなく、その行為に於ていた。 をでは、その行為に於ていた。 に社會に對して作用し、またに社會に社會を作るものである。人 に社會に對して作用し、また に社會を作るものである。 そのやうな獨立なものである。 そのやうな獨立なものを作る をの情勢は特にさうした創造

(ベルリン五日設園通)ドイツ海軍主力艦ドイツチェランド號幹部將校園がスータの革はスペイン動像をめぐる関際的對立激化の折柄各方面に甚大た衝動を與へてゐるが、ドイツ海軍當局では現地出動各艦艇の動静につき五日左の如

ユーマニズム 見楊の切め行為を必要としてみをわれらは痛感しこと

1號は目下スペイン北方ビルバ →ロス號、ゼーアトラ

は愈よ争

澤ヘッドコーチは目信納々と、その仕上に没頭してゐろが松 如く語つた ででで最

オリムビックブールの水温は常に二・・二度に保たれてあるので此の點は申分ないと言へやう、更に心强いいと言へやう、更に心强いいと言へとして病人を出ったが、がに張り切つて出のコンをレース迄如何にしてもつで行からかと言にしてもつで方がらかと言いた。

我が陸上軍 に出場等外(六等)に落ちた我が村上選手は準決勝第一組六等「オッコナー(加) 引張り

第六日續き 千五百米決勝 「一着 ラヴロック(三百米決勝 ン六日發國迪」千五

百十米決勝
「ベルリン六日發園通」百十米障碍決勝

支觀光事

障

碍

リムピック

同 フレフトフヒベムンベ エノエヤオマツ級グル ザリル1クへネ勝グリン レスリング ン サー級第一回戦勝者次 リン六日愛國通」レス グレコローマン型バン グレコローマン型バン グレコローマーク) イチエッコ) イチエッコ) イナ(デンマーク) イル(ルーマニャ) ルストリペ伊と リンツ(匈)

一等 ター (米) 一四 (本) 人 (米) 一四 (本) 人 (米) 一四 (本) 人 (英) 一四 (オ) 人 ピック (新記録) (世 界ター (大) 人 (英) 一四 (大) 人 (英) 一四 (大) 人 (大) 人

イツ海軍主力

動亂のスペイ

•

マン政府軍援助を宣傳してある 盟の代表はパリからスペイン を 大の紙面を割いて公然スペイ シスト反對聯盟、戦争反對聯盟、 はスペインの監視勃設以来多 た情報によれば、ソ聯のファ は スペインの が六日パリよりその筋に達し 闘 に東京関連 リッヴィエト各紙 が六日パリよりその筋に達し 闘 に 東京関連 リッヴィエト各紙 が六日パリよりその筋に達し 闘 に 東京関連 リッヴィエト ルバオ港にあり、袖珍職権 ドイッチエランド號、騙逐艦レオバルト號は南方 内にあつて夫々居留民保護 教出に當つてゐる 教出に當つてゐる

を終へた松岡満織總裁は七日 松岡總裁撫順へ

京働機關帝國事務所 高事務官 原 康雄

八月七日後場)

jr.

相

新京駅警手 (八月一日) 新京駅警手 (外月一日) (1000年) (1000年) (1000年) (1000年) (1000年) (1000年) (1000年) (1000年) (1000年)

ず(七月二十七日) 佐藤 繁雪

70

大藏省財政研 完會一行來京 大職省財政研究會滿鮮視察團 所以 (東日) 有馬 (同盟) 鈴木(中外) 編具(時事) の諸氏は六日午後九時 時事) の諸氏は六日午後九時 時事) の諸氏は六日午後九時 **日吉林を見學九日朝飛行機に 洲國財政につき講話を聽き入** で聴取し午後は財政部にて議れて関東軍幕僚より満州事情 哈爾濱に向ふ豫定である 滿鐵辭令

結局は日米の争覇 自由形は我に 日から水上始まる 松澤ヘッド コー チ 自信を語る 吉岡(日本)
ウルイオン(瑞四)
フラシエ(佛)
フラシエ(佛)
フラシエ(佛)
フラシエ(佛)
フラシエ(佛)
フラシエ(神)
フラシエ(神)
フラシエ(神)

一等ル級

表々優勝した、成績左の通り 大々優勝した、成績左の通り 大々優勝した、成績左の通り 重量揚決勝

オ大會開催を機に

民間航空大擴充

(ベルリン六日優園通) 女子 一等 デラ(伊) 一一科 でオリムビックタイ記録) 二等 ジュト1 ニル(獨) 一一秒七(オリムビックタイ記録) 三等 ディラー(加) 一一秒七(オリムビックタイ記録) エ等 デストニイ(伊) エキ デストニイ(伊)

【ベルリン六日漫園通】ピストル射撃競技は六日午前九時トル射撃競技は六日午前九時トル射撃競技は六日午前九時中の減點を以て優勝した一等 ヴァン・オイエン(獨)一八等 ペックスエ(獨)一八點 マルックスエ(獨)一三等 ペックスエ(獨)一三等 ペパデイマス(獨)一三等 ペパディマス(獨)一三等 ポニンセグニ(獨典)一六點 ポニンセグニ(伊)

世界に 法らん 用電により 日光ばかりの親善や親交で が翼巻政権 は駄目だ、経済的にもつと 提携して行かねばならぬ、 それには先つ可能の範圍か への復活問 ら結ばれて行かねばならぬ 係、 瀟浜顧 を見せてる が翼巻政権 にまった 日朝入城部職後北田朝入城

航空日本を世界に誇らん

各地商品市況

機構改革に依り經費に於て合には鐵道一元化を基調とする 滿期借替 續々借替

算より緊縮される事が明 計約二千萬圓が五ヶ されるに至つた、此の配債

明春藝術使節こし

菊五郎歐光

各國は國賓待遇で迎へん

原に向っ

対数アジャで南下、

海國事際

勞働會議

昭和六、七年鑁行の五公五緩和時に際し滿鐵經理當局

總會の

億二壬萬圓の五分

りジュネ

中度に七千萬**国**の借替を實

으듯

各代表顧問

手形交換高 (七H 限 200 動 引 寄 後 鮮魚小賣相場 第二二次 至三元九四四

官吏の大部部の者なる。
立て身をはこれ 事業提携が で、壽氏が 理想を具 すべき崇高なる地り彼等

務の一

とれた張り に共鳴し歸國で大いに共鳴し歸國

郊外萬壽山 日本郵船監督船長

海員協會若松出張所長 上田 安一 日本海負組合教育出版部長

満鐵高利社債も

理事官 資際 开物產船舶部長用店三郎 日系官吏は青樓に上 與員審判所 齊藤 浮元

(短期)

近代五種

等

ガー・五キロー ガー・カー (英) 三 ボー・カー (英) 三

等イ級

(獨)四〇二・五

決勝順位決定 「ベルリン六日發國通」近代 五種競技最終日、四千米斷郊 がイツのハンドリック中尉が ドイツのハンドリック中尉が に、順位左の通り 吏の登

● 経勝した、順位左の通り 1 ランドリック中尉(獨) 2 レオナード少尉 3 アッパ中尉(伊) 4 トーフエルト大尉(瑞 拳銃射擊

五四 等等

ラールニ(エデブト) 三八七・五キロ イスマイール(獨) 三 三二五・二キロ ヴァグネル(獨) 三 五二・五キロ ヘンゲル(環)

女子障碍

イタリー

優勝

然たる 部分が民政部、實業

数百名に上ると聞いて窓に啞費滯納額は四萬脚に上り其数 暴狀を難ず

滯納日系官 限に達して尚未納入の者

之等潜納官東に一定期限を研究の總元締だる大達總務應長は

正に萬死に The second second

日まて上映

調任教化縣警務指導官 對化縣警務指導官 對化縣警務指導官 對化縣警務指導官 對化縣警務指導官 對化縣警務指導官 對石縣警務指導官 對石縣警務指導官 對石縣警務指導官 對石縣警務指導官 對石縣警務指導官 對石縣警務指導官 對石縣警務指導官 對石縣警務指導官 對石縣警務指導官

解放されてあた、明明 (16) 市の等機感化スタードの (16) 市の等機 (16) 市の等機 (16) 市の等機 (16) 市の等機 (16) 市の等機 (16) でいた。 でいた (16) では (16) では

から作業に赴く場合は監視兵がつかなかって居た、後り六個のが名がながって居り、 型場に見張所があって居り、 世場に見張所があって電人が 世路の下に行った、登り六個の が客所のを歩く事は禁災兵の で居た、夜間收容所は をがで、登し、 で居成で、 で展明された。 であれた。 であれた。 では、 できれた。 をもれた。 できれた。 をもれた。 をもれた。

%働けば一瓩のパンを貰つ 化上高に應じて若し一〇 になる者はその仕

除) 調任額穆縣警務指導官 管佐 島田 管佐 島田

へ 森 林 吉

際) 諸任樺甸緊警務指導官 巡官 金光 当本警察廳

(森春林夫

の實狀ら

戰慄

7

手記

職任樺可縣暨務指導官《森林 類穆縣縣務指導官《森林

※ 於て使用酸禁の爆薬を以て川 に渡つたものところ右は事變當 に流でその出所に就 時のどさくさに紛れ民間の手 に渡つたものと判明したが、時節柄當局では四日憲兵分除 時節柄當局では四日憲兵分除 でする者は容赦なく處罰する

液化工場 無順の石炭

スピード化闘る

【大速國通】撫順の石炭液化

地鎮祭舉行

日参謀以下十二將校の送別會 の下に六日午後七時より廣興 の下に六日午後七時より廣興

チチハ

ル管内國線

巡官 山本

諁

國道建設中の

匪影なき桃源境 磐石縣屯墾部落

君はないと信じてR に富んだバラエティ 君の眼には單調と見えるだら「君、冗談言つちや困るよ、 生活位變化

生活 に、倦怠を覺えておれたかといふ前持ちにつけな質問に對して池田中尉におれて池田中尉 この單調を田舎のである 彼の胸中をかけめぐつて居る限りない土の愛着が嵐の如く

くれ まつた、誰の眼にこれがつい といて今や編安屯のはすつかりそのはすつかりそのはすつかりそのになってしていた。 いたないて今や編安屯の

鐘を打つて全員を召集?

つて昨日

心から樂し

現在のところ匪賊は殆んどその影をひそめたとは言へ、未 を緊内に餘喘をとゞめてゐる 紅匪に對抗するため屯墾兵達 の耕作に當つては書間一ヶ排 (一個分験)の兵力を、夜間 はこれに若干の増員を行つて 之が耕作班、木工班、土工班のは殘りの三ケ排約八十人でから同時に仕事に從事出來る

なかつた 旅行者の胸に思はずグッと熱二荒地の晴がましい姿は我々て鮮やかに復興線上に乗つた

作物にベーゼし兼ね 先頃まで不在地主の売獲地と 見えよらか、恐らべきは人間 の熟と力である 屯墾兵達の生活

に日毎變つた挨拶をして異れる稻地にしても 或は直ぐそ

と語る、

こんな可愛い



村 表情で見廻る僕を迎へてくれした 生 な生物はないね、毎日違つた な生物はないね、毎日違つた がはないね、毎日違った

に登分された に登分された に登分された の美風

振興著し

四名を殺害、

五名を拉致す

正態襲

樺甸縣三道溝で

社参拝者

果であると見られてゐる調され一般民衆の覺醒し 拜者は六十五萬三千ヵ 人一月以降七月末まで 人一月以降七月末まで

吉林省縣警務指導官 大異動發令さる

「岡們図通」最近岡門附近に

川狩巌禁

○義 類夫 岔政

月一日附を以て左の如く競令各縣終務指導官の大異動は八各縣終務指導官の大異動は八

【チチベル図通】チチバル総路局では難工事と目された演 がされる國線のダイヤ變更に 備へ管內各線の列車增設並に スピードアップ計畫を樹て目 下慎重に局としての對策を練 つてゐるが大體右計畫の具體 案として次の內定を見たと確 開する 一、チチハル、四平特間に一 一、チチハル

爲め溺死者廿五名を出した慘 | 川警察部長を訪問し朝鮮側で越境せる滿州國稅關監視船の | 道々應を訪問、美座知事、古しつゝあるが、旣報朝鮮側に | 稅關長は六日新義州に干安北他は最近益々類々として發生 めるに至つたので、中村安東輸屬體と稅關史の紛爭阅鬪事 に對する態度は頗る强固を極極層と稅關史の紛爭別鬪事 に對する態度は頗る强固を極極層と稅關と稅國政事に就き新義州側の安東稅關

られるに至つ

油動車を増發、同區間日歸一この内チチパル、四平街間の、チチハル、北安間に一輕一りダイヤを編成する 新義州側の態度强硬 安東密輸船沈没問題紛糾す の越境に

視船





夏家河子

海濱聚落便り

敷島高女

食事を終へた頃から灰色に て、コバルトの青空が見え始 めてきた。今まで空とにらめ かにない。今まで空とにらめ



らくなりましたら紙をはがし とろ火にのせてまわしながら とろ火にのせてまわしながら な、水にぬらしてなすを包み な、水にぬらしてなすを包み

若なすの蒸燒

お

料

選款

鬱油をつけて出します。

豆腐冷やつこ

-ス・カーテンの 一手な洗濯法

煎餅、汁粉・(こし餡のもの)

六、七

は(夏)

ハイヒールは

▽…避けた方がな

宜ろし

生後二、三年

餅菓子、おはぎ、園子、干菓

讀み方で

しんない

に違ふ

どく、また靴ずれなどができ易いものですから、そのき易いものですから、そのお手當てを申し上げませらなるべくハイヒールや、足に合はぬ小さい靴をさけることは言ふまでもありませんが、外出から歸つたら先の微温湯に食鹽か或はホウで微温湯に食鹽が取ります。

をタルカン

脚へ向け上へ上脚へ向け上へ上

… 尙ほ踵

違ひ易い熟語

生後四、五年

主変類・甘納豆、ボンボン(チョコーレト、キャラメル、フライビンス、バニラ)源氏豆

は夏期は特に足の疲れがひ

光ひ落せば

イ分間位つけてから、それを は疲れもやはらぎ

る爲なので

5

で水氣を拭き、

ムをつけ、

=====

熟して清潔なもの)

五家寶、紅梅等

イスクリ

足が疲れる

く思はれるので、よく埃だらけにしてある 御家庭があります。そこで家庭で出来るレースカーテンの洗濯法を申しますと、 先づカーテンを太目の棒(反物の卷いてある様な)にグルグルと巻きつけ、 これをそのま ム す程度にして洗ひます、決して柔んだりこす つたりして はいけません、之がすんだら今度は清 水に入れて矢張り 巻きつけたま、石鹼を洗ひ落すのです。之で 十分洗濯できてゐるのですから卷いたの をほぐし、上をビンと張つて出しておけば自然に乾きます、若 し太い棒がない時はいくつかに キチンとたゝん 吊しておけば自然に乾きます、若 し太い棒がない時はいくつかに キチンとたゝん で石鹼溶液に漬け節と同じ様にその上 から押せばよい のです、石鹼は良質のものを用ひ、湯一升に石鹼凡を三気くらゐが適量です。

幼兒の間 ざんなものを選ぶ? 殊に夏、胃腸の弱る時には 食には

なく意味の變つて をく意味の變つて を多い語が澤山あ かます。それがハ

マ戸口(ここうは戸敷と人口とぐちは入口のこと) マ十分(じらぶんは不足や欠 いのではがいこと、じつぶんは 時間の十分) 本時間の十分)

まり皮膚の中から乳酸が出します、足が疲れるのはつ 指のまたの汗や垢を洗ひ落

をリンネル

しまつた時ます。若し

ルにでものばしてし皮がすりむけてし皮がすりむけて

大人は口慰みに間食をとりますが、幼児は消化器が一つ回叉は二回の間食によつて不足分を補はなければ一回叉は二回の間食によつて不足分を補はなければなりません。併し幼児の間食は熟量の補充が目的でなりません。併し幼児の間食は熟量の補充が目的でなりますが、幼児は消化器が 考へなければなりま

日

京

たものはさけねばなりませ (林檎、桃)

士)

ボーロ牛乳又は粉

飲料は歴事場、

一 麥湯

生後七八ヶ月

ゥ

こんなのが理想的 第、番茶。 生後九、十ケ月

ラ (スポンチケーキの類) を対外のジャムン軽いカステ を対外のジャムン軽いカステ 裏ごし)カステラ、パン顔へク水飴、芋類(甘藷、馬鈴薯の 生後十一ケ月 の)クラツカー、コンボム、莓ジャム、餡の入ら

マ見がはけい ないはい かんけい めしたは自分より へんげと讀めばう へんげと讀めばう

5

番組

(新京 放送局)

□、○○日用品値段(縮語) □、□○建國體操 □、四○建國體操 □、四○建國體操

古と兄弟分の弱五貞の家の月 を叩き、たつた今、姉弟監摩 はつて大利根河原をひ かえた新田郡尾島村の冬、 伊勢崎でいかさまに引つか して姉さんを殺してしまつた にかかり姉の操を立てやうた のここにかくれて都賀吉の歸 がえた新田郡尾島村の冬、 がえた新田郡尾島村の冬、 がえた新田郡尾島村の冬、 がったとして都賀吉の のたとして都賀吉の のたとして。 のた。

書訴 訟

電話(2)電話(2)

央通一五裕泰號內

炎鍼

一、四○二ュース (東京、新京) (東京、新京) (東京、新京) (東京、新京) (東京) 日間 (大連) 日間 (大連

うとの國藏の腹だなと讀んだ さては都賀吉に氣取られめや

興<u>失</u>通三

男女を開はずりものは本會へ

並に一等米

東三馬路無線電臺下

米

米

所州堂で **歌**(3) 五 東安大路四○七曜2 三 東安大路四○七曜2 三 東安大路四○七曜2 三 東京な領事館 東京な領事館 東京な領事館 東京な領事館 東京な領事館 東京な領事館 東京な領事館 東京な領事館

ほね

なるつもりだど打明けるには二人はふつつり坊主にには二人はふつつり坊主ににはれたからの線を切るといはれたからからなくば親分乾分

瓊浦安ル

(東京、新京) (東京) 報濟市況(東京) 報 (東京) 報 (東京)

ものは見るねらち ◆ ◆ 六、○○建國體操 ・ ◆ 六、○○建國體操 ・ ◆ 七 二○氣象通報 ・ ◆ 七 二○氣象通報 ・ (大連) ・ 大連)

ルと叫け なははだしだ。僕もはだしで

八島小學校五年

うとくくと未だ夢路に彷徨 つてゐた私の耳は鐘の音が次 第に擴大してきた、と思ふと ハッと我に歸つて飛び起きた あたりの人が早起き揃ひなの で緊張してゐた故らしい。洗 間所に行きながら、しらぐ とうすら寒い天候に又かとや けに下駄を鳴らして行く。 とうすら寒い天候に又かとや けに下駄を鳴らして行く。 と。 が外よませながら朝醴に向 かが此るがらずらないとで と。 な、快よい風が頬を撫でる。 と。 な、快よい風が頬を撫でる。

文 喜び勇んではしゃぎ出した。 と 泳がずにゐた私には一寸天 た 氣が恨めしくさへ成る、何ん 後で沖に出てゐるので一寸誰 で 見える、先生の周りに群つて を 見える、先生の周りに群つて を 見える、先生の周りに群つて なの 高別が出來ない位小さく を 見える、先生の周りに群つて なの ことにて職って

る、見るのに退国した泳がな 白の帽子が飛沫を浴びて跳廻 でいる、見るのに退国した泳がな

当したが外に走って行く、何 変書を出して歸ってくると、 変書を出して歸ってくると、

何 部屋へ歸らずに外へ出た皆んが だらうと思つて聞いて見たら

午睡の時間二三人と散步に 出て途中で先生にお會ひして た。岸に立つて糸を垂れると でくしてピターへとひく。ソ レッとつり上げて見ると十種 はぜだつた。何しろ第一

月ケ浦便り

を歩きに出掛けた。

を歩きに出掛けた。 んだが却々先生は

Ш

を歯牙にもかけず 高が高慢面して恥 、頼朝公の假屋へ

夜討曾我狩塲曙 座の舞臺劇 河竹默阿彌・作 假屋問答の場

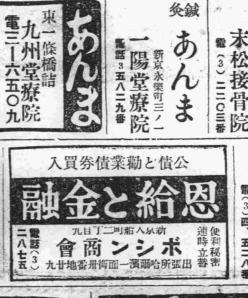
華堂方 セバード純血背黒 家~3五一七五番

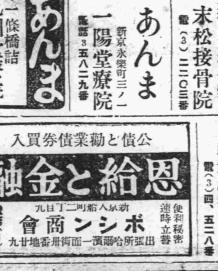
電話導名義其ノ佐仲介謝経電話簿名義其ノ佐仲介謝経電話簿名義其ノ佐仲介謝経 大和通り六五(金光教筋向) タイプライタ即

殿町一丁明九信祭舎 昭 和洋河 融





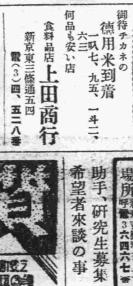




東門不二 大氣堂 東門不二 大氣堂

貸一澤山有ます

^











新座敷庭園

速迅切一级取 格名其儘多額以 たる常社、!! 京土地建物會社 朝日延十七番地 電る四八二八

平谷調 寶玉探病 五〇ニュース (英語) 唱 (滿語) (奉天)

「自分の首は姉と一緒の

辰雄

九、二五北滿の時間(哈爾濱) 第十一回國際オリムピック 第十一回國際オリムピック 大會放送 東京) 大會放送 東京) 一〇、〇〇(伯林より)實況 解説 飯田光太郎 料告◇◆五行一回金一回金八十錢 本公被雇度一回金八十錢 一回金八十錢 一回金八十錢

案入

玉

^

額第三―二人二人〇

賈自動車

、五〇下午演奏 、〇〇經濟市況 (大連) 、〇〇二十二へ(東京新京) 、〇〇二十二へ(東京新京) 、〇〇二十二、(東京新京) 、一新京賽馬場より中繼— 一新京賽馬場より中繼— 原作 0

東京より 子母澤寬· 浪花節「黑髮磧 木村友衛さんの讀切一席

を上州間々田の都賀平の世話によつて生長し、姉の都賀平の世話によったが、一寸したことから都賀吉は個島に送られた、或る秋の夜更、突然飛込んで來た弟の三代太郎は、たった一人の姉さんだが、國家で來た弟の三代太郎は、たった一人の姉さんだが、國家で來た弟の三代太郎は、たった一日曾つてからと見たので、若し人の口の端に瞭立てられては都賀吉と見弟分の溯五郎の家の戸ち、三代太郎はその足で都賀古とと告げて姿を消した。

と マ島目(とりめは夜見えいな目のことで、てうもくは孔あき銭) マ作法、さはうはたちみぶるするがで、さくはうは野菜などの作り方) マ生物(せいぶつは生命のあるもの、なまものは煮焼きしないもの)

天地の気、 で、た で、た

しやうきは本心

で、たむけは靈に捧げ

名) マ末期(まつきは或る峙の末 質のことで、まつこは死際) や足下(そつかは貴殿の意味 であり、あしもとは立つて るるところ) マ下手(へたと讀めば上手で ないこと、したでと讀めば

ること) や假名(かなは漢字にする語 で、かめいはかりにつけた で、かめいはかりにつけた

東京無線

た級で庄屋卯右衛門の厄介 になつてゐる三代太郎、卯 右衛門の娘お金は父と共に この土地の土になつてくれ と希むんでゐたそこへ國藏 でを女房を殺されちやア顔 では女房を殺されちやア顔

日之出町九ノニ トラック三十五年製台

崇智路一〇六號 仕東立京 本會へ 大和運輸公司 電3六九〇八番

職話、3ン三一六三 戦町二丁目五ノ四級ベレラ前 が一大教経事修院 のでは、3ン三一六三 裁縫教授 書間部 御教授ス

ネオンは 工 藝 板

清水鍼灸院

か本電話店 てきまて 認公 話聯金融

入船町一一

看板は

長期 介紹闻宅住舗店・理管運動不 前會教光金・四五通條一東京第 社 成 萬 番四八八四(3)電 家屋

油に抽子を摺りこみ別の器で 豆腐につけて出しま ひじきの白和へ て出します。

し た器にすくひこみ、よくさめ に味の素、醬油にて味をつけ ては たら豆腐を冷い水を澤山入れ おき、しぼり上げてごくうす 入 なやうに水の中へ浮かし鍋に 加減の前汁にてゆで、ザルに た 大をかけ、水が煮え立ちまし あげておき木綿豆腐をふきん ん かとかけ、水が煮え立ちまし あげておき木綿豆腐をふきん ん か はこし豆腐五銭を一人前とし ひじき の白 和 へ か か ながら固るま

かしはの引肉になられて火にかけたちゆるくしてたちゆるくして

入れてかきまぜ け、煮立ちまして玉葱のみじん

かしは 玉子

婦人科・婦人内科 産科・婦人淡尿墨科 、三〇成人講座

司法部事務官 電3.5397番 東二系通交番 隣

生

はフッツリと黒い ッツリと黒髪を切って、た卯右衛門とお金、お金 酸つて行つた、後にかけ い三代太郎に娘の誠を 大油

新京三笠町一丁目新京三笠町一丁目 金融 五創

三省堂製本所 帳簿專門 電話 3 三三三四番 す 買入れが を なアタ 秘密融即時、

病院 備完大,指院人 日本タイプライテング教授 年前、午後、夜間 朝日通り八十一番地 總領事館前 電話と金融 質 電(3)三三三八四番

タイピスト登成 公認

には無関心に、

やが部

をするのである。 ものである。 ものである。 ものである。

来た。その紙包はテーブルのの王道台の受付部屋にやつての王道台の受付部屋にやつて

と考へ続けてゐる。へついとは輕はづみと見られやう、かにも物質奪重のやうにしぬのにこつちから言ひ出し

| 第十一回の四| | 第十一回の四|

て床の上で一つの包みを見付 は けた。中を探るとまだ服が二 投 入ってゐる。それを引っ 抱へて直ぐにも出掛けやうと 地へて直ぐにも出掛けやうと

「私の物はみんな新しいのをよ、何なら私を質へれちまつたぢやないの!もう会着てる物だけですな、何なら私を質入れしたらないのない。

でそれは最後のリンネルの上 持つて行つたら私は外に出られなくなつてしまふ!」

・細君は所詮女であれを肯かず、奪つて

官場現形記

寶

(一)満洲短歌會の琅玕集を評す 評では

などは皮肉でなしに(之でも 短歌ですかネ)と訊きたい位 である。 ゆきを・しみづ氏の(北支 ゆきを・しみづ氏の(北支 かけれる)と(寂けさよ) 自動車(くるま)を返す (かげれる)と(寂けさよ) をく發たむ旅館)は無難なだ やく發たむ旅館)は無難なだ やく發たむ旅館)は無難なだ やく發たむ旅館)は無難なだ かけに平凡調である。 夏暑き)

「穩健なリアリズム」といふ言葉がある。それは、作家や饕術理論家たちの「現實に對する恭順」であると説明されてみる。近頃流行の作品に、評論に、さらいふ態度を僕たちは屢々見出す。今の社會の醜悪な諸方面との「安協」である。近頃流行の作品に、評論に、さらいふ態度の內在的矛盾を解明するやうなリアリズムが要求されてある筈では無かつたのか。
『人間喜劇』の作者の言葉「社會的現實全體を、つまり、人間生活の種々相も、人間の型も、男女の탐地方も、子供も、老人も、成母會的集團も、男女の탐地方も、子供も、老人も、成母會的集團も、男女の格も、職業も、生活形式も、成母會的集團も、男女の格も、一人間喜劇』の作者の言葉「社會的現實全體を、つまり、人間主活の種々相も、人間の型も、男女の社會的現實全體を、つまり、人間自喜劇』の作者の言葉「社會的現實全體を、つまられていいのではあるまいか。 リズム ーバルザツクの教訓

いふ觀客に對しては新 で 出連り

製の藝術的完成は逆に觀客の 文化的啓蒙になるわけである が、現在の新園當事者にはそ れる。觀客組織の問題は、や はり觀客の文化的谷特に訴へ なくてはならぬ。觀客も一人 の觀客をふやすことが、文化 のである。

息

離に大體正確な快さを認めるが、第二首の ▲野の中になにもなければ 夏草の色のうつりをひねも す見つゝ

日の上確な快さを認める

(ひねもす見つゝ)は稍々不の(なにもなければ)は俗、

(六五)鹽 文日 「執之失度」 谷蓉石

心

質つ直ぐに質屋へ行つた。帳さて郷は服の包みを持つて

が、この男、人が用事があら うとどうだらうとうるさくや うとどうだらうとうるさくや でして来やがると考へ、坐つた を郷はにこにこして言つた。 「何度もやつて来て御迷惑を で日本へ行かれるんですね、 これはつまらん物ですが、あい まま限も知り、やつと置います、明 がと知り、やつと立ち上つ 「郷さん、こりや何で事です あんたそんな金をお使ひにな なもの質つて、それにあんたは生活も ので、それにあんたは生活も かって、それにあんたは生活も なもの質つた。 ではなかなかなからにな なたさが船上でおあがりにな なたさが船上でおあがりにな なたさが船上でおあがりにな なたさが船上でおあがりにな なたさが船上でおあがりにな なたそんな金をお使ひにな なもの質つて、それにあんたは生活も なもの質った。 王道台のポー は何か郷が うすれば私は氣が濟みますが 顔を立てて收めて下さい、さ

部市

がおいて、おります。

爾

城子

或めて彼に席を勸め、二人で いことを見て取つたが、ただ いことを見て取つたが、ただ など、考へ なして吳れと賴まうとしたが. 大人に向つて宜しく取り

(戦ひ)とは(盡きせぬ意然の燃煙)であり(不減な完成への願望)でなければならない。この完成を完成せんとする熾烈なセリヤスなエスプリの泡立ちこそが懸衝學の限であるのである。 琅玕集六歌人の短歌を一齣

本平津の柳大路の道普請する農人の額のよろしさ)の場でしても第七齣の(額 のよろしさ)の濁りは作者の のよろしさ)の濁りは作者の である とは荷も短歌を作り、味ひ得る者ならば直ちに感得出来 西直ばこうの 評では決してない。

ふものを欲つしてゐるか、いふものを欲つしてゐるか、い、新劇に至ると少しでも恵い、新劇に至ると少しでも恵い、新劇に至ると少しでも恵い、新劇に至ると少しでも恵い、新劇のとしてしまひ、先入見なしに、精神の慰養のみを求め

らう。その一方法としてする 観客の双方にとつて大切であ

めたいも

のがあ

マトル・シアターが

の生活態度に於ける(社交) るし眼のすはり方、感度、距此の致命的な敗北は、作者 は集中に一新の清風吹く感ある道紋である。 田山一雄氏の(沿線風景) 穏健なリア

爆擊機

つまらないと言つておきたいないと思つたものは、大膽にないと思つたものは、大膽に望されてゐること、そして、

更に全體の感想と、希望する 上演目録をかき加へることに なつてゐる。これに對する答 へがそのまゝ、劇團の指針に ならぬまでも、觀客の嗜好の 方向を知り得る便宜は大いに ある。私の氣になるのは、劇 團側の解釋よりも、むしろ、 日本の新劇觀客は臆病なっかといふことだ。それの觀客がこれに大膽に記 本の新劇観客は臆病

門的な教養がないと判らない しに、精神の慰藉のみを求め しに、精神の慰藉のみを求め い。この狀態を惹起した原因 はいろいろあるが、今それは 不問に附すとして、先入見が なくては判らない芝居はつま らないものであること、一般 知識階級層の生活感情に直 接般 枚の紙片 たの御意見は?」

ーで答へるやうになつてをり 照二分けにし、氣に入つたか 関二分けにし、氣に入つたか 客の意見の徴集であ 万に戯曲、配役、演技の見は?」と題する一 行った觀

の幼稚であるが、楽朴の謁あるものの方が清々しい。 寺本初音氏の(陽はふる) は三人中最もスタイリッシュ な、技巧派ぶりであるが、想 傷の中有に迷ふ、 ▲陶ものの鮎の背すぢに散 むしろ

新劇

の貧困

こ觀客の

正確である。

正確である。

正確である。

正確である。

正の中にまとめて物を言ひ (した) 作品のなかつたこたのは残念であつたが、全體 ことを指摘して次の機會を待たのは残念であつたが、全體 ことを指摘して次の機會を待たのは残念であつたが、全體 ことを指摘して次の機會を待たのは残念であつたが、全體 ことを指摘して次の機會を待たのは残念であった。

であるといふ誇りを以て、 記載場へ行かれたいものだと思 に最も必要な會員制度は、け に最も必要な會員制度は、け

観客りて、で手近かに隠客を新いたせる方法で、単、一味を持たせる方法で、

等賞

コ

ダ

ツク大型ト

ロフィ

副賞

八ミリシネコダツク

二五型了二、七附

氏

大連市聖徳街二の四七三

=

コ

ダ

"

ク

中型トロフ

コダツク620デユオK

Å F

四、五コムバ

哈爾濱塞天街市鷺住宅四

王佐

泰藤

公

路野二一

名

I

ッ

ク

小型トロフ

副賞

コダック620F

六

附

大連市浪速町三丁目一〇三坪崎梅尾方

大連市日之出町九番地六ノニ

渡佐王加

可正

IJ

時な形をとつてゐる。どうい する文化的欲求は、實に不明 日本の知識階級の藝術に對

て深く感謝する次第でありますの歓迎を受け滿洲に於ては空前ごも申の歓迎を受け滿洲に於ては空前ごも申まる六馬賞寫眞募集は材料店各位の全去る六月三十日を以て締切りたる弊社

国

一等賞 貧しき子供等 戶 0 日 グッチ場風景田の海 ホ 庭園の一切の想人 空に口が 女 習 1 郷 쥪

1 梁

送 船との所盛 8

村黑橋野留田川山原村井原谷村田賀築美知田口江藤納田成山田原原上縣本ラ木谷村松幡尾波山野泉田葉本橋 倉直節信綱稻夫線準一數量秀幸和光三雅 榮勝長謙 正榮秀 喜太徽俊克之美玺敏秀正碩 武 靡 清隆政

佳作五十名

(芳名略す)

路を

終

皮岸を

取の

る人を夏夫

どうぞ御負品に…… 十數名參りました

て十會

選 者 五四三 席席席席席 留置田 地 湖と 進輝哲

幾安司爾 吉瓦南南白南河 瓦瓦南南南南南南南南南南南南南南南南南南南南南南南南南南南南 石 京橋順鐵 かける のスケッスケッスケッスケッスケッスケッス 1 治 年 唇 車 = の を カバン 場下お塔女作み波く場盟物景供隅窓心燈岬犬 · 觸風泉步井垣楊川木代賀部 新英ノ善 八房章七段玲

圾保 极位 は信用厚く 衛中込む

新京東二條通 少五一番地 €電話3六四七四番9



ました。兹に入選者を發表し併す可き多數の應募を得て總數正幅的支持ミ熱烈なる應募者諸氏の全滿アマチュアーに呼びかけ ンコダツク會社 應募者諸の

七點に及ぶの盛況を見ました。洲に於ては空前こも申す可きを

野社の

全滿ア



士)

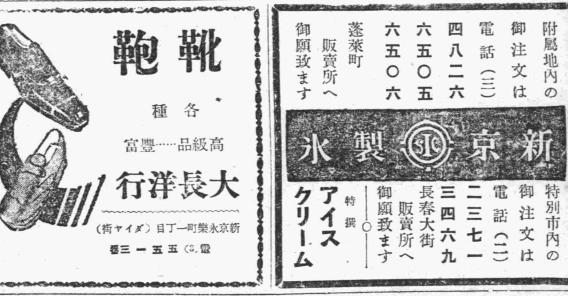
有合ンモルホ度強 B-224

激と 保健衛生の根本でする 惡 消 毒は

たまつ化粧水 クラブ乳液

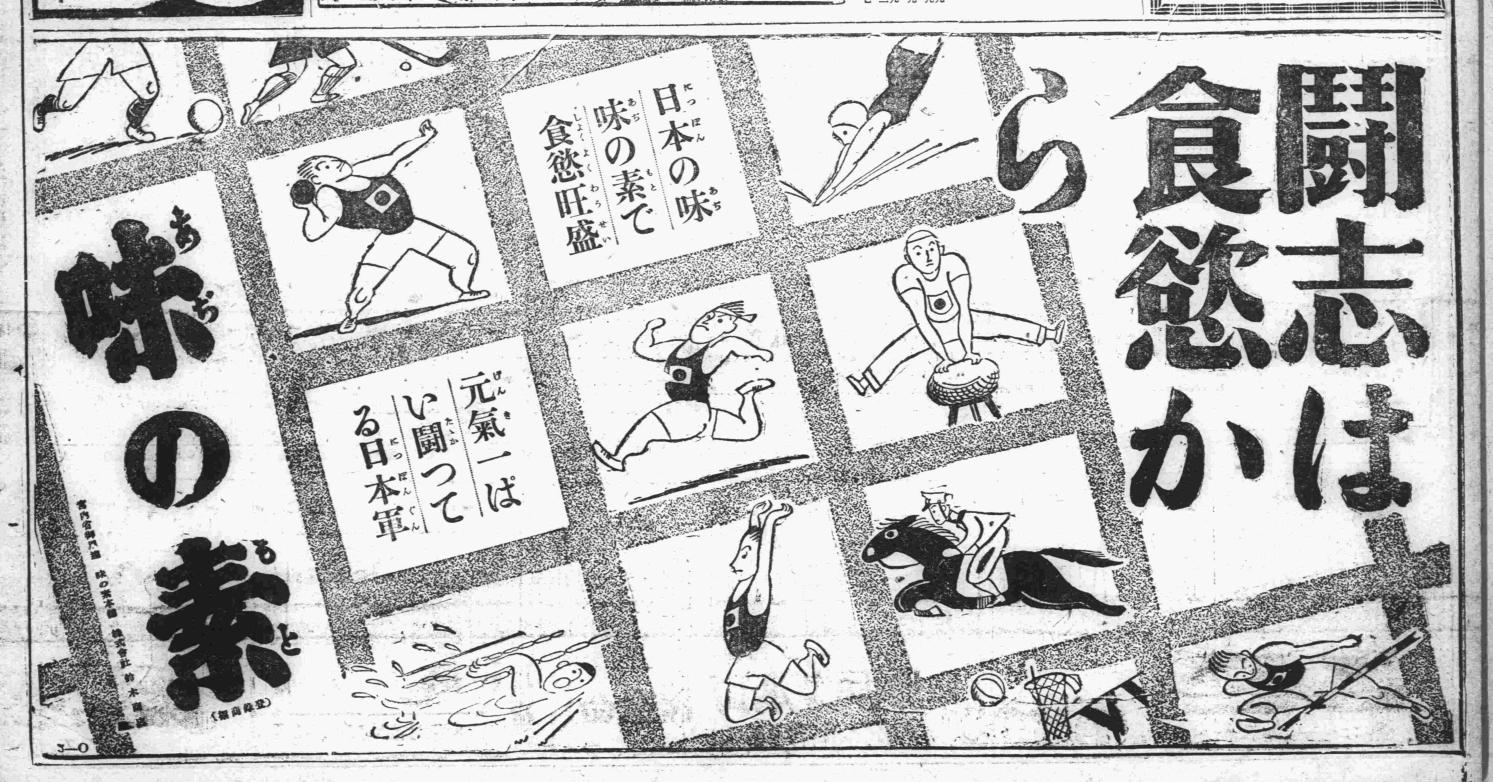
**





ひ致ますから今後は石炭と引換に御支拂ひ下さる樣御願つて居ります右代金の引換は總で馬車夫の責任になつて代金を即時御支拂ひなき向が御座いまして整理上大變困從來往々現金引換の御注文に對して御送りしました石炭 年四月七日

移植小 金物百貨店 店 草刈鎌、 熊手、 袁 ショベル等



(七)

端三等)その後はオウエンス(1等)及びの日章旗を揚げた田島選手(左走巾跳決勝に入賞して我軍最初

五着ノッド

六音

ルーツギ(波蘭)一四 第一サルミネン(芬)一 四分三九秒九

(オリム・ 一四分二九秒) 一四分三八秒) を)一四分三〇 を)一四分三〇

ン (大 (な) ()

濇

カツク大

否かは日満南國に於て軍大な 朝日本體協より減州國體聯關心事となつてゐるが、七 州國が 参加し得るかと、なつたのでこの

練習記録會

借

守備庫にある。 ・ で敗れた ・ の大騰なるは ・ の大騰なるは ・ の大騰なるは ・ の大騰なるは ・ で敗れた ・ の大騰なるは ・ の大騰なるは ・ の大騰なるは ・ の大騰なるな 記待投結み共 録のはと をてはと

七日午前ル時ごろ銭路局から新京總領事館警察署へ京周線新京總領事館警察署へ京周線等、売倫驛中間三十二等のメートル地點に日本人の機が置ありとの報に接したので同署から田中司法次席が検で同署から田中司法次席が検に動き午後三時半時署した形も残らぬ程に轢断、右腕左足は跳れ飛ばされ三十メート

て大阪図流

部兩氏

た遺留品の軍隊手帳によつてル程引きずられて遺留品は何ーつなく只草中から發見され 右は原籍編島縣伊達郡小坂 「安東國通」

りては栗原中堅手殊動者は水原殺手 か 6 厭世

か

す

満洲事變勇士で點呼も不参加 中間法次席が檢 中間三十二 関點呼の令狀を変付された簡 中間法次席が檢 を死をもつて解決を変行された簡 との報に接したの とい中毒で膨人同様た生活 を死をもつて解決を全てた 後三時半時署した を死をもつて解決を全てた デオに於いて地元後寒界の權 成者を網羅した詮衡委員によ

田組現場員今井 に蹄還した を逃れ六日午後四時無事樺甸 正教氏外鮮人三名は辛くも雛 内田組現場員歸る

五分 工事京國通】都市對抗野球大 四十五分大宮先攻で開始され 四十五分大宮光攻で開始され で大宮勝つ、開職六時 で大宮勝つ、開職六時 大宮名鐵を破る

電々チ 十一日歸京

邦人漁夫百名激浪に呑まる

ら騙逐艦急行

島附近で

ある東沙島附近に於て海草探、東南海上約百五十哩の地點に東南海上約百五十哩の地點に

馬弥とを連びいる。 馬公別港部より第六驅逐隊所 馬公別港部より第六驅逐隊所

都市對班野球 東京勝つ 双鏡玉レフレツクスの雄 輸 金屬の部分はク とても優美なカ メラです P 1 ムにて 新点中央通936

雷(3)3346 2546

すの二日間に亘り毎夜六時半如、脛募者の詮衡はけぶ、あの上に寄せられる期待をいよ

より大同廣場新京放送局スタ 朝赴任

氏は七日午前八時五十分前列端鐵商事部商工課長門間堅一 部商工課長

チツマ告廣 高戦の武器、 の武器、 の政策を の武器、 の政策を の武器、 の一番地 の一番地 の一番地 の一番地 の一番地 の一番地 の一番地 の一番地 の一番が の一本が の一を の一本が の一を の一本が の一本が の一本が の一本が の一本が の一本が の一本が の一本が の一本が の一本が

Ä

t 街 쉛 (永樂町一ノ四寶山洋行前) 主 話(3)六二七 Λ

左の如し 表彰の人々

高田少佐十日 他木盃授與せられたるもの

京發列車にて赴任する事とな高田典文氏は十日午前七時新高田典文氏は十日午前七時新願東局營備課事務官より東京

富士町四ノ二八呼出(3)—三〇七九 宅診往診問意 前 3 ょ

新 1

直ちに正午より緊急常務理事との電報が來たので健聯では オリムピック・ を國際陸上競技聯盟 番 するものと思はれる、オリム わけである

本 するものと思はれる、オリム わけである 体聯の國際陸聯加入斡旋を タ 日本體協に依賴す

水原の

好投

に

阻

ま

整放送新人募集は應募申込み 法 送局並に本社主催の第二回演 る 送局がに本社主催の第二回演 る

あ、 應募者に對しては夫々端 きしてみない人があれば上述 を以て通知してある筈であ を以て通知してある筈であ

这希望者本人來談

電紅(3) 三人〇三番

詮衡始まる

けふから二

日間、放送局で

女

藝放送。應募者

か、第一回を遙かに冷駕する。七月三十日を以て締切つた。2日三十日を以て締切つた。

赤十字より

見習社員募集の向は履歴書持参來社ありたしの向は履歴書持参來社ありたしの會時間午後一時面會時間午後一時

葵自動車株式會社

八軍黑星つ

五A對四で日滿俱樂部快勝

東京巨人區對滿洲國灣拔日滿東京巨人區對滿洲國灣拔日子後四縣等の野球戰は七日子後四縣。)をれたが、海洲國水原投手のされたが、海洲國水原投手のされたが、海洲國水原投手のされたが、海洲國水原投手の 五ム對四にて快勝

を作り出した を作り出した 一大軍と戰ふ来る九日年後四時から西公園 球場で巨人軍と戦か (投) 水原(主将)、高橋(二) 横内、杉谷(三) 小池、 到貫(遊) 佐々木、礫瀬(二) が外) 高橋、古岩井、栗原 小淵

の人である。会社である。会社である。会社である。会社である。会社である。会社である。会社である。会社である。会社である。会社である。会社である。会社である。会社である。会社である。 放ではなからうか でなく、守備のチー にないなからうか ではなからうか ではなからうか でなく、守備のチー でなく、守備のチー でなく、守備のチー

公爵より表彰せられたるもの て篤志密附のため本社長徳川

▲ (有功章) 大原萬千百氏、 佐藤特一氏、柴田正氏、竹 村石次郎氏 《 (線盃贈與) 佐藤精一氏、 、市瀨良胤氏、採 三氏 李應文氏、陸秀峯氏、田品 方底、尹保衡氏、溪 三氏 李縣文氏、陸秀峯氏、田品 方底、尹保衡氏、溪 三氏

新京中央通一七石之者都合ニョリ八月七日退店 ボカー一年八月七日 関係之無ク爲念醮告候也 林田寫 旨 廣 俊告 真質

郎 ト水道。修繕並c 電(3)四三三五番へ 給排水設備工事は

派出婦にも應じます宅診、往診、隨時 大經路集賣市場前

水上爭覇戰愈 から

本場

異安大路六二六郵便 長崎カステーラ 長崎カステーラ 村 類 一 切 餅 類 一 切 餅 類 一 切

長崎屋

東前

子

純長崎式

毎度有難度ら御座居ます

電話(2)二五七六番

米といふ驚異的な世界記録を 作り三度三接跳の王座を占め た報に前ロスアンゼルス大會 に十五米七十二の郷やかしき 記録を樹立した南部忠平氏は よくやつて異れました、ど おらかと云へば走幅跳専門 だつた田島君が十六米も跳 たが最も期待した世界記録を はたが最も期待した世界記録を はたが最も関待した世界記録を はたが最も関待とい事 はたが最も関待となりことを はたが最も関待となりた。 と はなか、 はなか、 はなか、 はなか、 はなか、 はなか、 はなが、

云開始

職験に入營昭和六年十一月滿 聯験に入營昭和六年十一月滿 聯隊に入營昭和六年十一月滿 時間部隊補充員として参加、 の現代延期となって熟河、チ で現代延期となって熟河、チ

あつたが除陸後つい場々たる武勳をたて

へロ黒魔のためついに鐵路の人を訪れては、ロ代の無心を見で満洲事變勇士も、ロイルを覺へ定職なく同郷

匪賊檢舉中に

小川巡査部長の殉職

新聞は朝日 日の店 割日の 店

・ 全 尺 降重 本 足 東二條道新キネ機 電3 二二三四

與七大岭四二三 **2** 2 三

明うぞ をしりございますがお!!

て好いと思ふ吹ませら吹まう

勝舌りながらお脚は二一二三本四五本、六七なと除子があ

窓つたのでございます。ナニ貴方

云ふ時には男ツ氣のない方が

た方が偏離も思ひ切つて話が出来た方が偏離も思ひ切つて話が出来

日藤ない用事が出來て応保されて応保されていますか、亨宝は

ませんがっさあし

で何も召上る様なものはござい

く。遠慮なしに呼吸いたさう

二個学主は

けつて、然ない

『あれまあ、そ

りくださいまし

(禁上映) 魔。 內桃 鉦 派

のなでございますか、サアくなおりは手師で、小野先生の師道機 出来て居ります。何しろズツとおにも用ります。へお二階の描除も 即有って下すっては御校後の仕様 「イヤ今日は御主人が認べきて んなお届い路を の事を知らないから残る、いや選の事を知らないから残る、いや選 な無術派院でございませら概ひまたり、顔を向すばかりでも却々の たり、顔を向すばかりでも却々の 寒んで ませんか、はい具那失機し せん行気に一つ始めやうではあり 人即聞いた日に牡丹師だ、四心 いや酸に気能な傾白い方だら

支店及出張所

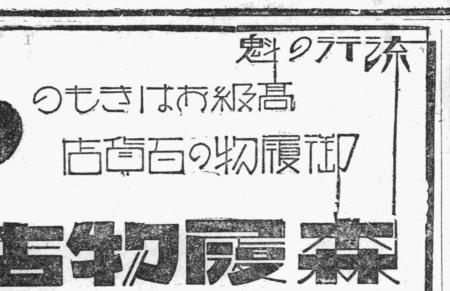
息 一演 畵 共同含宅ュニーモ 積立金 横

太

一億二千九百十五萬圓 一億圓全額拂込濟 濱 京支店 正金銀

・ に三一人 電略ハルビンモデルン 電略ハルビンモデルン が、アメリカンバー道環場理髪部 カフエ・レストラン、あり 従業員は日太韶が解ります

築えは毛 世中監察所干部数の事生之與フミナインは毛 数の発生を放動し、その財務及び監督を 数でます、脚を頭数、脳毛、際、脇 がでます、脚を頭数、脳毛、際、脇 ●田中醫學博士方劑 ●說明書無代進呈 士創製の え 中生え髪フミナ





作表電話(長)♂六

茶 銘



號十六百八千四家

はらか、是近思ひ話では居るが、

らう、顔を合せたら何と先に云

『本語に人の「もしらないで如

門つ之等諸病に原因する

何したのでせら、外の事でないか

た。宇都宮八郎茶を作んで

・ 集の口から紅曜かしいア、是は だからお願み申したのではないしいから紅曜かしいア、是は だからお願み申したのではないし、本ればよかつた。海を飲めば心が と手を合せた際ですからヤキャーへる、臓に失策つたニニです。 と手を合せた際ですからヤキャーへる、臓に失策つたニニです。 と手を合せた際ですからヤキャート でんる、臓に失策つたニニです。

います。早くお出たさればよいの「エ、財務機能にお供摘でござ」

を八郎類りに気をもんで居る、 と八郎類りに気をもんで居る、 と八郎類りに気をもんで居る、 と八郎類りに気をもんで居る、

元壺發

東京藥院

振音東京三八三二番東京市芝屬田村町四

東京築院

馬る服ペチリンと一部院の音がし、なる、酸に失策つた二三本やつて、

隘

上)

一の場が帰いてある。手見く然を 當然、無管者の八郎も見は居られてみる。長火はが時間にあつて鑑した、ちのは乗りとしいてあつて鑑賞がが出 お勘も大の下野時、それでも二人院へを降した、ちら二枚座神殿も いた、八郎湾に掛ては髭老だが、

インの後期に

(日

いませら鳥彼おまち下さいまし

今にも彼のだがお見えでござ

ず、胴巻から小型を出してお歌に

と云のておいてお棚に脚子はを

ぎた線だ、お志理版はどうなさつ 様成つたが、最ら五刻はとうに過じてつて大解よった、誠に好い心地に

野野かし

の場合其の貯蓄を映止

りて行つて了つ



公憲記 (見科) (別科 (日本) **科科** 医等士 往診入院隨時 電三一七一・六五三〇番 河野五百里 岩 松木寿雕 勇

大他土木建築諸材料商 新京ダイヤ街老松町